



## 2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年4月24日

上場会社名 株式会社トーマンデバイス 上場取引所 東  
 コード番号 2737 URL <https://www.tomendevices.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中尾 清隆 (TEL) 03-3536-9150  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 原 英記 配当支払開始予定日 2026年6月30日  
 定時株主総会開催予定日 2026年6月29日  
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月25日  
 決算補足説明資料作成の有無： 有  
 決算説明会開催の有無： 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	633,668	50.3	18,784	84.7	13,322	80.6	10,015	79.2
2025年3月期	421,671	13.8	10,169	7.3	7,377	18.9	5,588	166.6

(注) 包括利益 2026年3月期 11,657百万円 (113.0%) 2025年3月期 5,473百万円 (25.2%)

	1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	%	%	%
2026年3月期	1,472.71	18.4	5.8	3.0
2025年3月期	821.69	11.7	6.0	2.4

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 29百万円 2025年3月期 27百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	344,957	59,237	17.2	8,710.38
2025年3月期	113,970	49,621	43.5	7,296.29

(参考) 自己資本 2026年3月期 59,237百万円 2025年3月期 49,621百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	△97,467	△362	95,965	11,721
2025年3月期	9,210	△21	△16,853	13,172

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	300.00	300.00	2,040	36.5	4.3
2026年3月期	—	0.00	—	540.00	540.00	3,672	36.7	6.7
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	600.00	600.00		37.1	

### 3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	750,000	18.4	18,200	△3.1	14,500	8.8	11,000	9.8	1,617.43

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	6,802,000株	2025年3月期	6,802,000株
2026年3月期	1,157株	2025年3月期	1,082株
2026年3月期	6,800,895株	2025年3月期	6,800,959株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	219,489	22.6	7,078	61.4	4,658	21.2	3,290	18.8
2025年3月期	179,033	20.9	4,385	8.1	3,841	27.6	2,769	—

	1株当たり 当期純利益
	円 銭
2026年3月期	483.78
2025年3月期	407.25

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	163,696	26,889	16.4	3,953.87
2025年3月期	70,762	26,268	37.1	3,862.52

(参考) 自己資本 2026年3月期 26,889百万円 2025年3月期 26,268百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	5
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 連結貸借対照表 .....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	8
連結損益計算書 .....	8
連結包括利益計算書 .....	9
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(セグメント情報等の注記) .....	13
(1株当たり情報の注記) .....	15
(重要な後発事象の注記) .....	15
4. 補足情報 .....	16

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、雇用・所得環境の改善による個人消費の持ち直しと底堅い企業収益の改善により、景気は緩やかに回復しております。世界経済においては、米国の政策変更による貿易摩擦の懸念のほか、為替相場の変動や地政学的リスク、さらには中東情勢の緊迫によるエネルギー・原材料価格の高騰リスクなど、先行き不透明な状況が継続しております。

エレクトロニクス業界におきましては、生成AIの普及拡大によるデータセンター向け投資がメモリ製品の需要を牽引いたしました。車載分野においてもAD（自動運転）/ADAS（先端運転支援システム）の高度化に伴う最先端半導体の搭載率が継続的に増加しております。

このような状況下、当社グループは、主にサーバー・ストレージおよび車載向けの売上が増加したことから、売上高は6,336億68百万円（前年同期比50.3%増）となりました。また、メモリ製品の価格高騰もあり、収益性の向上に努めたことから、営業利益は187億84百万円（同84.7%増）、経常利益は133億22百万円（同80.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は100億15百万円（同79.2%増）となりました。

また、当連結会計年度のセグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

#### (日本)

主に車載およびSiP（システム・イン・パッケージ）ビジネスの売上が増加したことから、このセグメントの売上高は1,598億85百万円（同25.6%増）となりました。また、セグメント利益は70億94百万円（同61.4%増）となりました。

#### (海外)

スマートフォン向け高画素CIS（CMOSイメージセンサー）の売上が減少したものの、主にサーバー・ストレージおよび車載向けメモリ製品の売上が増加したことから、このセグメントの売上高は4,737億83百万円（同61.0%増）となりました。また、セグメント利益は114億37百万円（同94.4%増）となりました。

なお、品目別の実績については、16ページの「4. 補足情報」をご参照ください。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産の残高は、3,449億57百万円（前連結会計年度比202.7%増）となりました。これは主に商品、受取手形及び売掛金、現金及び預金が増加したことによるものです。

負債の残高は、2,857億19百万円（同344.0%増）となりました。これは主に短期借入金、買掛金、前受金が増加したことによるものです。

純資産の残高は、592億37百万円（同19.4%増）となりました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益の計上、配当金の支払によるものです。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末におけるキャッシュ・フローについては、主に財務活動によるキャッシュ・フローが増加した一方で、営業活動によるキャッシュ・フローが減少したことにより、現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）が、前連結会計年度末に比べ14億51百万円減少し117億21百万円となりました。

当連結会計年度末に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、974億67百万円（前期は92億10百万円の収入）となりました。これは主に仕入債務の増加（635億35百万円）、前受金の増加（456億99百万円）により資金が増加しましたが、棚卸資産の増加（1,708億70百万円）により資金が減少したことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、3億62百万円（前期比3億41百万円増）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出（88百万円）により資金が減少したことによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は、959億65百万円（前期は168億53百万円の支出）となりました。これは主に配当金の支払（20億40百万円）により資金が減少しましたが、短期借入金の増加（980億97百万円）により資金が増加したことによるものであります。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率 (%)	33.0	40.3	34.9	43.5	17.2
時価ベースの自己資本比率 (%)	37.1	41.6	34.3	33.4	22.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	1.6	—	6.7	1.5	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	54.4	—	2.9	5.1	—

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

- (注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。  
 2. 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。  
 3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを使用しております。  
 4. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を払っている全ての負債を対象としております。  
 5. 営業活動によるキャッシュ・フローがマイナスの期につきましては、キャッシュ・フロー対有利子負債比率およびインタレスト・カバレッジ・レシオを記載しておりません。

(4) 今後の見通し

2027年3月期通期連結業績予想につきまして、引き続き、米国の政策変更による貿易摩擦の懸念のほか、為替相場の変動や地政学的リスクにより不透明な状況となっております。このような事業環境の下、当社主要取扱製品であるメモリ製品については、サーバー・ストレージや車載市場を中心に堅調に推移する見込みです。

2027年3月期の見通しにつきましては、売上高7,500億円（前年同期比18.4%増）、営業利益182億円（同3.1%減）、経常利益145億円（同8.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益110億円（同9.8%増）を見込んでおります。

（注）業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社の配当方針は、連結業績に応じた業績連動型の配当であり、安定的な配当の継続を目指し、配当性向の引き上げを図っていくこと、並びに経済環境への変化と資金需要等を勘案し柔軟に対処する所存です。

この配当方針に従い、当期の配当金につきましては、連結業績予想の修正等を踏まえ1株につき540円配当（連結配当性向36.7%）を予定します。

次期につきましては、1株につき600円（連結配当性向37.1%）とする予定です。

一方、内部留保につきましては、経営基盤の強化、事業拡大に伴う資金需要への充当および財務体質の強化に活用する考えです。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の比較可能性や海外市場での資金調達必要性が乏しいこと等を勘案し、当面は日本基準を採用することとしております。なお、現時点では、IFRS（国際会計基準）に移行する積極的なメリットを見出せないため、今後は外国人株主比率の推移および当社グループの属する業界における他社動向を踏まえつつ、IFRS適用の検討をすすめていく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,801	7,829
受取手形及び売掛金	55,613	102,850
電子記録債権	1,436	1,133
商品	41,219	221,518
前渡金	629	2,133
預け金	7,371	3,891
その他	703	3,899
貸倒引当金	△72	△127
流動資産合計	112,703	343,129
固定資産		
有形固定資産		
建物	115	262
減価償却累計額	△103	△13
建物(純額)	12	248
その他	727	832
減価償却累計額	△517	△512
その他(純額)	210	320
有形固定資産合計	222	568
無形固定資産	264	216
投資その他の資産		
投資有価証券	231	256
繰延税金資産	389	376
その他	159	409
投資その他の資産合計	780	1,042
固定資産合計	1,267	1,828
資産合計	113,970	344,957

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	40,649	105,783
未払金	5,488	3,332
短期借入金	14,054	118,569
未払法人税等	1,146	2,188
前受金	1,486	50,036
賞与引当金	339	377
その他	401	4,571
流動負債合計	63,566	284,860
固定負債		
退職給付に係る負債	592	567
繰延税金負債	—	25
その他	189	266
固定負債合計	782	859
負債合計	64,349	285,719
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,054	2,054
資本剰余金	16	16
利益剰余金	41,936	49,912
自己株式	△3	△4
株主資本合計	44,003	51,978
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	90	△537
為替換算調整勘定	5,527	7,797
その他の包括利益累計額合計	5,617	7,259
純資産合計	49,621	59,237
負債純資産合計	113,970	344,957

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	421,671	633,668
売上原価	406,974	609,466
売上総利益	14,696	24,202
販売費及び一般管理費	4,527	5,417
営業利益	10,169	18,784
営業外収益		
受取利息	35	37
持分法による投資利益	27	29
その他	5	12
営業外収益合計	69	79
営業外費用		
支払利息	1,798	2,066
債権売却損	485	517
為替差損	547	2,898
その他	29	57
営業外費用合計	2,860	5,540
経常利益	7,377	13,322
特別利益		
償却債権取立益	107	—
特別利益合計	107	—
税金等調整前当期純利益	7,484	13,322
法人税、住民税及び事業税	1,527	2,991
法人税等調整額	369	315
法人税等合計	1,896	3,307
当期純利益	5,588	10,015
親会社株主に帰属する当期純利益	5,588	10,015

## (連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	5,588	10,015
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	212	△628
為替換算調整勘定	△327	2,269
その他の包括利益合計	△115	1,641
包括利益	5,473	11,657
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	5,473	11,657

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,054	16	37,708	△3	39,775
当期変動額					
剰余金の配当			△1,360		△1,360
親会社株主に帰属する当期純利益			5,588		5,588
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	4,228	△0	4,227
当期末残高	2,054	16	41,936	△3	44,003

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	△122	5,855	5,733	45,508
当期変動額				
剰余金の配当				△1,360
親会社株主に帰属する当期純利益				5,588
自己株式の取得				△0
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	212	△327	△115	△115
当期変動額合計	212	△327	△115	4,112
当期末残高	90	5,527	5,617	49,621

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,054	16	41,936	△3	44,003
当期変動額					
剰余金の配当			△2,040		△2,040
親会社株主に帰属する当期純利益			10,015		10,015
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	7,975	△0	7,974
当期末残高	2,054	16	49,912	△4	51,978

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	90	5,527	5,617	49,621
当期変動額				
剰余金の配当				△2,040
親会社株主に帰属する当期純利益				10,015
自己株式の取得				△0
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△628	2,269	1,641	1,641
当期変動額合計	△628	2,269	1,641	9,616
当期末残高	△537	7,797	7,259	59,237

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	7,484	13,322
減価償却費	231	265
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△8	37
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	27	△24
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△7	50
持分法による投資損益 (△は益)	△27	△29
受取利息及び受取配当金	△35	△37
支払利息	1,798	2,066
為替差損益 (△は益)	51	△233
売上債権の増減額 (△は増加)	5,151	△43,312
棚卸資産の増減額 (△は増加)	1,140	△170,870
前渡金の増減額 (△は増加)	109	△1,379
仕入債務の増減額 (△は減少)	△6,132	63,535
前受金の増減額 (△は減少)	407	45,699
未払金の増減額 (△は減少)	1,035	△2,607
その他	△183	38
小計	11,042	△93,480
利息及び配当金の受取額	46	41
利息の支払額	△1,798	△2,066
法人税等の支払額	△604	△1,962
法人税等の還付額	525	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,210	△97,467
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△6	△88
無形固定資産の取得による支出	△23	△26
その他	8	△248
投資活動によるキャッシュ・フロー	△21	△362
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△15,547	98,097
配当金の支払額	△1,360	△2,040
その他	54	△90
財務活動によるキャッシュ・フロー	△16,853	95,965
現金及び現金同等物に係る換算差額	△28	413
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△7,692	△1,451
現金及び現金同等物の期首残高	20,865	13,172
現金及び現金同等物の期末残高	13,172	11,721

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社および子会社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が業績を評価し経営資源の配分を決定するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、半導体及び電子部品等の売買を主な事業としており、顧客、地域そして商品別にきめ細かな営業活動を展開するため日本国内において顧客に隣接した営業拠点を設け、また、顧客の生産拠点の海外シフトに対応すると共に新規顧客開拓のため海外に子会社を設置しております。

従って、当社は「日本」および「海外」の2つを報告セグメントにしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

## 3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	日本	海外	セグメント計
売上高			
顧客との契約から生じる収益	127,314	294,356	421,671
外部顧客への売上高	127,314	294,356	421,671
セグメント間の内部売上高 又は振替高	51,729	2	51,732
計	179,044	294,359	473,403
セグメント利益	4,396	5,884	10,280
セグメント資産	52,127	61,860	113,988
その他の項目			
減価償却費	117	114	231
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	72	157	229

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	日本	海外	セグメント計
売上高			
顧客との契約から生じる収益	159,885	473,783	633,668
外部顧客への売上高	159,885	473,783	633,668
セグメント間の内部売上高 又は振替高	59,619	206	59,826
計	219,505	473,989	693,494
セグメント利益	7,094	11,437	18,531
セグメント資産	116,976	228,001	344,978
その他の項目			
減価償却費	165	99	265
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	501	110	612

## 4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
報告セグメント計	10,280	18,531
その他の調整額	△111	252
連結財務諸表の営業利益	10,169	18,784

(単位:百万円)

資産	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
報告セグメント計	113,988	344,978
その他の調整額	△17	△20
連結財務諸表の資産合計	113,970	344,957

## (1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	7,296.29円	8,710.38円
1株当たり当期純利益金額	821.69円	1,472.71円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額および算定上の基礎は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	5,588	10,015
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益金額(百万円)	5,588	10,015
期中平均株式数(千株)	6,800	6,800

## (重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。

#### 4. 補足情報 (品目別実績)

品目別		前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)		増減率 (%)
		金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
半導体小計	メモリ	347,072	82.3	553,203	87.3	59.4
	システムLSI	58,448	13.9	63,287	10.0	8.3
半導体小計		405,520	96.2	616,490	97.3	52.0
ディスプレイ		12,935	3.1	14,725	2.3	13.8
その他		3,216	0.7	2,453	0.4	△23.7
合計		421,671	100.0	633,668	100.0	50.3

当連結会計年度における品目別実績の内容は以下のとおりです。

(メモリ)

スマートフォン向け売上が減少したものの、サーバー・ストレージ、車載、PC向けDRAM製品およびNAND FLASH製品の売上が増加したことから、この分野の売上高は5,532億3百万円(前年同期比59.4%増)となりました。

(システムLSI)

中国スマートフォン向け高精細カメラ用CISの売上が減少したものの、国内SiPビジネスの売上が増加したことから、この分野の売上高は632億87百万円(同8.3%増)となりました。

(ディスプレイ)

車載およびスマートフォン向けOLED(有機EL)の売上が増加したことから、この分野の売上高は147億25百万円(同13.8%増)となりました。

(その他)

バッテリー製品の売上が増加したものの、LED製品の販売が終息したことから、この分野の売上高は24億53百万円(同23.7%減)となりました。

(ご参考)

「メモリ」に含まれる主な商品は以下のとおりです。

DRAM、NAND FLASH、MCP、SSD(ソリッドステートドライブ)等

「システムLSI」に含まれる主な商品は以下のとおりです。

SoC(システム・オン・チップ)、DDI(ディスプレイドライバーIC)、CIS、

PMIC(パワーマネジメントIC)、SiP、ファウンドリー等

「ディスプレイ」に含まれる主な商品は以下のとおりです。

LCD(液晶パネル)、OLED等

「その他」に含まれる主な商品は以下のとおりです。

LED、MLCC(積層セラミックコンデンサ)、バッテリー、設備等